

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日
	(第1回変更)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	白鷹町 ( 064025 )
地域名 (地域内農業集落名)	川下地区 (下山、佐野原、大瀬、平田)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	49.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	29.8 ha
② 田の面積	25 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	24.8 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	34 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	10 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

当地区は最上川あるいはその支流沿いに立地した集落のため、まとまった農地が少なく農地の集積はなかなか難しい。また、平地と比べ相当な労力がかかる中山間地における農業経営は非常に厳しく、新規参入も簡単には進まない。農業者の高齢化が進み担い手不足と耕作放棄地拡大が懸念される。当面は日本型直接支払制度も活用しながら、それぞれの集落で現状維持での営農継続を目指していく。

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

平地と比べ生産条件が厳しく、川下地区だけでは新たな担い手の参入は見込めないため、外部からの担い手参入を推進しつつ、まずは現在の中心経営体で担っていく。現状では、水稻と果樹を中心とした経営形態となっており、この形態を維持していく。日本型直接支払制度を活用しながら、地域と担い手が一体となって農地を維持管理していく。地域での話し合いを行い、継続して耕作できる所とそうでないところをゾーニングし、維持できないところは山へ戻すなど検討していく。

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

## (1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

日本型直接支払制度を活用しながら、農地の維持に努めるとともに、今後はリタイヤ等により希望があれば、受け手の状態を見ながら集約を進めていく。さらに、機械の共同利用を進めるなど地域で協力して進めて行く。

## (2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	1.6 %	将来の目標とする集積率	80 %
--------	-------	-------------	------

## (3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

担い手が利用する農地面積の維持を図りつつ、目標地図に位置付ける担い手を中心として、耕作条件を見極め効率的な集約により、担い手への集積率拡大に努める。



5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	果樹、水稻	1.3 ha	ha	果樹、水稻	2.2 ha	ha	緑	
2	利用者	酪農	0.8 ha	ha	酪農	1.5 ha	ha	灰色	
3	利用者	水稻	1.0 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	茶色	
4	利用者	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	白	
5	利用者	水稻	0.7 ha	ha	水稻	0.7 ha	ha	赤	
6	利用者	水稻	1.0 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	水色	
7	利用者	水稻	0.3 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	紫	
8	利用者	水稻	2.1 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	青	
9	利用者	水稻	0.8 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	オレンジ	
10	利用者	すもも	0.4 ha	ha	すもも	0.3 ha	ha	A	
11	利用者	水稻	1.0 ha	ha	水稻	0.1 ha	ha	B	
12	利用者	施設園芸	ha	ha	施設園芸	0.1 ha	ha	C	
13	利用者	水稻	0.1 ha	ha	水稻	ha	ha	D	
			9.9 ha	ha		8.5 ha	ha		

黄色枠・・・地域計画区域

